## 代表質問通告書

平成31年3月定例会

- 1番 会派 新誠風 笹木 慶 之 議員
  - 1 平成31年度施政方針について
    - (1) 健全な行財政運営の確保と強化について
      - ア 行財政改革の成果と課題について
      - イ 経営的視点に立った行財政運営の取組について
      - ウ 行政サービスの向上に向けた組織力の強化について
      - エ ふるさと納税の現状と課題について
      - オ 山口県央連携都市圏域(7市町)の取組について
    - (2) 地域経済の活力増進について
      - ア 企業・事業活動(第1・第2・第3次産業)の現状把握と将来を見据 えた行政対応の強化について
      - イ 地産地消の推進と地域ブランドの創出について
    - (3) 都市基盤整備について
      - ア 小野田駅前地区都市再生整備計画事業の取組について
      - イ 公園・市道整備の基本的方針について
    - (4) 住んでみたい・もっと住みよいまちづくりについて
      - ア 人口減少・少子高齢化の原因分析及び対応の方向性について
      - イ 安全・安心なまちづくりに向けた情報伝達事業の新たな取組について
- 2番 会派 みらい21 藤 岡 修 美 議員
  - 1 平成31年度施政方針について
    - (1) 「協創のまちづくり」の理念とスマイルプランナー登録制度について
    - (2) 「第二次総合計画に掲げる重点プロジェクト」における
      - ア レノファ山口とのパートナーシップ事業の現状とスポーツによるまちづくりについて
      - イ キャンプ誘致推進補助事業の現状とバリアフリーのまちづくりにつ いて
      - ウ 「中学生海外派遣事業」の現状と姉妹都市交流について
      - エ ハロウィンイベント実施事業について

- (3) 都市計画マスタープランが示す土地利用方針と「用途地域見直し事業」、「農業振興地域整備計画事業」について
- 3番 会派 明政会 伊場 勇 議員
  - 1 平成31年度施政方針について
    - (1) スマイルアップ 3 本柱、重点プロジェクトの推進について 平成 3 1 年度は「子育て支援の充実」に特に力を入れる理由について、 人口減少に加え地域間格差が拡大する中、市の現状をどう捉え、将来に どのようにつなげていくのかを含め問う。
    - (2) スマイルエイジングの取組について ア スマイルアップ3本柱にスマイルエイジングを加えた理由について 問う。
      - イ 地域医療体制において医療格差が生じている地域について今後の考 えを問う。
    - (3) スマイル発信拠点である市役所の環境づくりについて ア 庁舎内外整備方針について問う。 イ 市職員のスマイル意識向上に向けての取組について問う。
- 4番 会派 新政会 松 尾 数 則 議員
  - 1 平成31年度施政方針について
    - (1) 施政方針の基本スタンスについて聞く。 協創のまちづくりを目指すために行政が行うべきことは何かを聞く。
    - (2) 行政運営の基本方針について聞く。 行政が民間企業に学ぶ点は何かを聞く。
    - (3) 31年度予算の基本方針について聞く。 予算編成についてスクラップ and ビルドの考え方を聞く。
    - (4) スマイルアップ3本柱について聞く。
      - ア 山口東京理科大学との連携について大学と企業を結ぶ市の役割について聞く。
      - イ まちのにぎわいの創出による地方創生を目指すトップリーダーとしての考えを聞く。
    - (5) 山口県央連携都市圏域における今後の市の取組について聞く。
    - (6) 31年度も多くの事業が展開されるので、経済波及効果を考える経営 感覚も必要だと思う。過去の企業経営の経験を活かした考えを聞く。

- 5番 会派 市民ネット 矢 田 松 夫 議員
  - 1 平成31年度施政方針について
    - (1) 前年度のまいた種(施策)がどのように芽(成果)が出たのか、明らかにし総括すべきではないか。
      - ア地域の特性を活かした「いいチーム」ができたのか。
      - イ 山口東京理科大学薬学部建設工事は、効果的で効率的に行われたのか。
    - (2) 協創の「観点」と市民からの「視点」には大きな乖離があると思わないのか。
    - (3) スマイルUP3本柱について
      - ア 事業の継続・新規を織り交ぜつつ、事業の縮小は実施すべきではない のか。
      - イ すべての施策が、労働力人口の増加、人口減少への歯止めとなること に連動すべきではないか。
    - (4) 職員の資質向上も大事だが、職場労働条件の改善等の「働き方改革」 を最優先すべきではないか。
- 6番 会派 新風会 奥 良 秀 議員
  - 1 平成31年度施政方針について
    - (1) 子育て世代から選ばれるまち推進プロジェクトについて
      - ア 本市における児童虐待の実態把握と課題解決への対応について
      - イ 本市における児童生徒のいじめ·不登校の実態把握と課題解決への対 応について
      - ウ 多種多様な教育環境の諸問題を解決するための本市の取組について
    - (2) にぎわい・活力・地域資源活用プロジェクトについて
      - ア レノファ山口との関連事業の現状と課題及び費用対効果の検証について
      - イ サッカー以外のスポーツ振興への本市の取組について
      - ウ かるたによるまちづくり推進事業の現状と費用対効果の検証につい て
      - エ 現代ガラス展開催事業の現状と費用対効果の検証について
      - オ かるた・ガラス以外の芸術・文化振興への本市の取組について
    - (3) シビックプライドの取組について
      - ア スマイルプランナー登録制度の平成31年度目標登録値と今後の取組について
      - イ ハロウィンイベント事業とシビックプライドの醸成の関係性について